

インド産原石、徐々に中国工場に！

JSC 貿易部ニュース インド編

秋の声が聞こえる爽やかな季節が到来いたしました。皆さま如何お過ごしでしょうか

先月中国福建省では、新型コロナウイルスの新規感染者の報告が相次ぎ、出荷に混乱が生じるなど冷や汗をかく場面もございましたが、現在のインドの状況はどのようになっているのでしょうか。

今年5月に、感染拡大の「第二波」に見舞われたインド。ピーク時には一日の新規感染者数がインド全体でなんと40万人を越えるペースとなり、死亡者数が激増したため各地でロックダウンが実施されました。日本でもテレビや新聞等で大きく報道されていたので、いまだにその印象をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。

しかしながら、その後のインドでも新規感染者数が大幅に減少に転じ、9月下旬には1日の新規感染者数は3万人弱まで減りました。ピーク時の13分の1以下まで改善してきたこととなります。

写真は、The Indian EXPRESS の記事からで、ワクチンを接種している人々の写真です。



ワクチン接種も確実に進んでいるようですね。

工場の方と話をしても、「私も家族も従業員もワクチンを打ったよ！」とニコリです。

Today Coronavirus News Updates: India Sunday reported 30,256 cases and 295 deaths. (Express Photo by Praveen Khanna)

衛生面では課題の多い印象のインドですが、現在はマスクもきっちりと着用しているようです。パートナーの事務所があるバンガロールでは、政府からの指示で車中でもマスク着用が義務付けられているほどの徹底した対策を行っているようです。

「第三波」も心配されますが、このままコロナウィルスが収束してくれる事を心より願います！

さて、今月の石のお話です！

インドでは長らく原石の採掘が完全に止まっておりましたが、現在は各丁場とも徐々に再開しております。地域によっては本稼働できていない丁場もあるようですが、いよいよ出荷再開です！

写真は「MU」の丁場です。少しずつ採掘しております。



インドで出港前の「MU」の原石です。コンテナ不足から以前よりも港での通関、海上輸送に時間が掛かっておりますが、新しい原石も徐々に中国へ向け輸出再開です。



写真の船は、WEBから引用の「OOCL ZHOUSAN号」
当社の「ロイヤルブラウン」の原石も載せ、厦門に向けて出港しました(^ ^)

一番心配していた黒系の原石も少しずつ中国のパートナー工場に到着しております。
まだまだ少量ですが、以前のように全く入ってこないという状況は改善されつつあります。



しかしながら、原石代やトラック運賃の大幅な値上げ、海上運賃高騰のあおりを受け、インド産の石材についても製品価格の反映は不可避の状況です。

特に黒系や緑系の石は、需供バランスの問題もあり中国国内市場においても価格が大きく跳ね上がっております。

我々としましても、値上げ前の原石在庫の使用など様々な対策を講じていますが、万策尽きた際には、どうかご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。m()m

では、今月も最後までお読みいただきありがとうございました。
実りの秋でございます。貴社ますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

2021/10/01